平成23年度に実施した事務事業の評価

番号	45003	事務事業名	学校運営事務	所管課	学校管理課

総合計画体系（後期）			
	部	2	子育て環境の充実
	章	3	学校教育の充実
	節（施策）	1	信頼される学校運営の推進

【将来像】

後期基本計画の節（施策）の目標です。

子どもたちが安心して学校に通い、生きる力を身につけています

【事業の目的】

対象（誰・何）が、どのような状態になることを目指していますか？

全小中学校が支障なく学校運営を行える環境を保持することを目指す。

指標名（成果指標）	説明・算定式	単位	実績の推移			23年度		目標値			
			20年度	21年度	22年度	目標	実績	24年度	25年度	26年度	27年度
授業に支障が出た件数	設備の不具合、故障件数の和	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【事業の内容】

対象（誰・何）に対して、どんな手段を実施していますか（しますか）？

小中学校の運営に対して、学校事務補佐員と用務員の雇用、植栽管理を始めとする施設保全の為の委託等を行う。

事業費（単位：千円）		22年度決算	23年度決算	24年度予算
事業費合計		369,886	225,245	237,101
財源内訳	国・県支出金			
	地方債			
	その他		296	
	一般財源	369,886	224,949	237,101
財源名	国・県支出金			
	地方債			
	その他		校舎使用料校舎電気使用料	

平成23年度に実施した事務事業の評価

【平成23年度の実施結果】

23年度 実施計画	施設設備の安全点検。
↓	
実施結果	実績となる数字も入れて、分かりやすく 学校事務補佐員20名雇用、大島小中学校を除く全小中学校に用務員配置した。小中学校18校に総計51台の防犯カメラを設置した。保守事業として54件の発注を実施した。

【担当課の一次評価】

必要性の評価		その評価をした理由
市民のニーズはどうなっていますか？ 1　向上している　2　変わらない　3　低下している 9　法令等により市に実施義務がある	評価 9	学校教育法第５条に「学校の設置者は、その設置する学校を管理し、法令に特別の定めのある場合を除いては、その学校の経費を負担する。」とある。
民間、国、県、市の他の事業と目的や成果が重複していませんか？ 1　重複していない　2　一部重複している　3　重複している 9　法令等により市に実施義務がある	評価 2	私立、国立、県立の小中学校が存在する。
有効性の評価		**その評価をした理由**
目的に対しての成果はどうなっていますか？ （成果指標の「23年度」欄の目標を達成できていない場合は「3」を記入） 1　向上している　　2　変わらない　3　落ち込んでいる 9　法令等により市に実施義務があり、有効性を判断できない	評価 1	防犯カメラの設置により安全性が向上した。
効率性の評価		**その評価をした理由**
コスト効率・業務効率はどうなっていますか？ 1　向上している　　2　変わらない　3　低下している	評価 1	防犯カメラ賃貸借料が増した。

25年度の事務事業に向けての総合評価と改善策

内容・予算		総合評価	具体的な改善策（いつまでに何をしますか？）
内容	拡充	23年度は防犯カメラを設置し、防犯性を向上し、5年後に更新する。学校配置の用務員について、現状では「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」により財団法人宗像市シルバー人材センターに委託しているが、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律」に抵触する恐れがある。	用務員を直接雇用する方向性で行うので、経費が増額する可能性がある。
予算	拡大		

【平成25年度に向けての二次評価（最終評価）】

評価		理由及び検討事項
内容	要検討	用務員のあり方を整理し、適切な雇用形態に改める必要があることから、内容は「要検討」とした。
予算	維持	